Microsoft Designer の使い方(最初からデザイン編)

ここでは、無料で使える Microsoft Designer の AI 機能を使って、自由に画像を作成、編集する方法を学びましょう。

- 1 「最初からデザインする」を始める今回は「最初からデザインする」を学びましょう。
 - 「最初からデザインする」 ①をクリックします。



- ② 次の画面が表示されます。
 - ・ジャンル別のサイズ一覧(例えば「仕事効率化」②)からサイズを選択する場合と「サイズ の指定」③からサイズを決めるる場合では、次に開く編集画面の項目が少し異なります。



→ この下にさらに「印刷」、「用紙」、「写真」のサイズ一覧が続きます。

③ ジャンル別の「サイズ一覧からサイズを選択した場合」(例えば「仕事効率化」の「チラシ」②)は右図の「編集」画面が開きます。



- ④ 「サイズの指定」 **③**を選択した場合は、「サイズの指定」 画面が表示されます。
 - ・ここでは表示されているサイズのままにして、「新しいプロジェクトの作成」 **4** をクリックします。



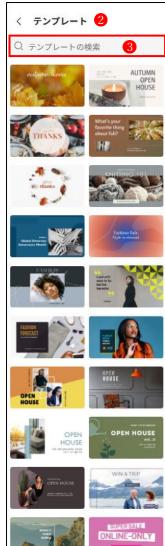
・右図の「編集」画面が開きます。(※キャンバスのサイズは後から変えることができます。)



・上記③の「ジャンル別のサイズ一覧からサイズを選択した場合」と異なり、「テンプレート」 が追加されています。

- 2 「テンプレート」を使ってデザインする
- (1) テンプレートを使ってデザインする 新しいデザインを作成する基になる画像をテンプレートからキャンバスに追加します。
 - ① 「テンプレートの一覧」から選択する方法
 - ・テンプレートの「すべて表示」①をクリックするとテンプレート一覧②が表示されるので、この中から選択します。
 - ② 「テンプレートの検索」窓から検索して選択する方法
 - ・テンプレート一覧には相当数のデザインが掲載されていて、この中から選択するのは非常に困難なので、最初に「テンプレートの検索」③で候補を絞ってから選択するのが効率的です。





(2) テンプレートの編集

① テンプレートからキャンバスに読み込まれたデザイン⁴ は、写真やイラスト、テキストなどを自由に他のオブジェクトに入れ替えたり削除したり、さらには豊富な編集 機能を使って自分好みのデザインに変えることができます。



② 左サイドの編集用メニュー からは、新たな画像を作成して追加したり、あらかじめ用意されているイラストや写真を挿入したり、さらに自分の手持ちの画像を追加したりすることができます。

- 3 サイズ一覧からサイズを選択してデザインを作成する
- (1) デザイン作成の基になる画像を用意(または新たに作成)する。 まずは、キャンバスに画像を追加することからスタートします。
 - ① 「画像の追加」 ① をクリックします。



- ② 「ビジュアル」をクリックした場合は、次の画面に変わります。
 - ・「独自のものを作成する」 4 では、入力されたプロンプトに従って AI が自動で画像を作成してくれます。
 - ・「最近」 6では、自分が最近使った画像が表示されています。
 - ・その他には、イラストや写真などが豊富に用意されていて、「すべて表示」**⑥**をクリックすると、そのジャンルのすべてのオブジェクトが表示されます。
 - ・「すべて検索」⑦ から候補を絞ることもできます。







- ③ 「マイメディア」を選択した場合は、次のウィンドウが 表示されます。
 - 「このデバイスからアップロード」 でという表示が出るので、そのままクリックします。
 - ・ 写真の保存されているフォルダーから、編集の基にす る写真をアップロードします。
 - ・ 以前に使用した画像 8 も表示されているので、これを 読み込んで使用することも可能です。



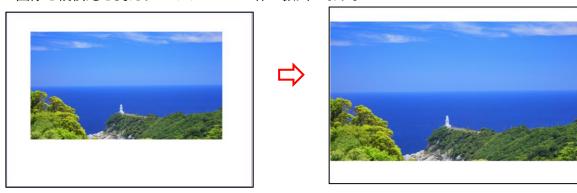
4 デザインの編集

ここでは、マイメディアから手持ちの写真を読み込んで、これに別の画像を追加したり、テキストを挿入したりして、楽しいデザインに仕立てていきます。

(1) マイメディアから手持ちの写真を読み込む

写真を読み込む手順は、上記の「3 サイズ一覧からサイズを選択してデザインを作成する」を参照してください。

- ① マイメディア→このデバイスからアップロード→写真をアップロードします。
- ② 画像を縦横比を変えずにキャンバス一杯に拡大します。



- (2) マイメディアから新たに画像を追加して編集する
 - ① マイメディアから画像を追加します。
 - ・マイメディア**①**→このデバイスからアップロード<mark>②</mark>→画像を指定して読み込む
 - マイメディアに新たな画像 ③がアップロードされました。
 - ・新たにアップロードされた画像 **3**をクリックすると、キャンバスに追加されます**4**。





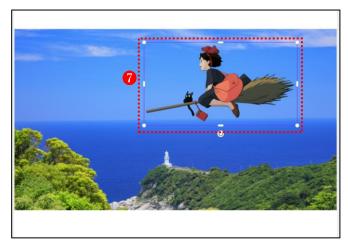
- ② 新たに追加した画像の背景を削除して透明にします。
 - ・新たな画像を選択した状態で、編集ツールから「背景」→「削除」 **6** をクリックします。
 - ・背景が削除されて透明になりました6。







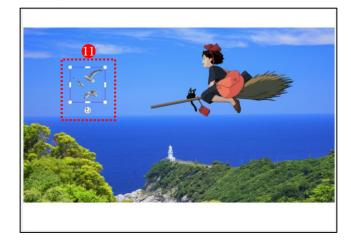
③ 画像の四隅のハンドルを使って画像 を適当なサイズにを縮小して所定の 位置に配置します。



- ④ ツールの「ビジュアル」から「白いカモメ」の画像を追加します。
 - ・「白いカモメ」
 ●で検索して、数羽のカモメが舞っている画像
 ●を挿入します。
 - ・背景を削除して透明にします。
 - ・適当なサイズに縮小して、所定の位置
 ●に配置します。







- (3) テキストを追加する(その1)
 - 画像にテキストを追加することができます。
 - ① 吹き出しにテキストを入れましょう。
 - ・ビジュアル $1 \rightarrow$ グラフィックス $2 \rightarrow$ 「検索」窓に「吹き出し」3 と入力して検索 \rightarrow 好みの吹き出しを選択して挿入します4。





- ② 吹き出しの画像を挿入して、そこにテキストを挿入します。
 - ・テキスト \bigcirc →テキストの追加 \bigcirc をクリックします。
 - 「クリックしてテキストを追加」

 の枠が表示されるので、ここにテキストを入力します。





- ・枠の中にテキストを入力して、 それを適当なサイズに縮小し、 吹き出しの中に移動させます。
- ・テキストにはいろいろな書式 を設定することができます。





(4) テキストを追加する(その2)

追加したテキストは、あらかじめ用意されたいろいろなスタイルで修飾することができます。

- ① テキストを入力します。
 - ・ここでは、「魔女の宅急便」 1と入力します。



- ② 用意されているスタイルを適用します。
 - ・テキスト→テキストの編集→動的強調② →適用したいスタイル③を選択します。
 - 入力したテキストにスタイルが適用されます①。





③ ②と同様の操作で、「室戸岬灯台」というテキスト

を追加し、動的強調 で好みのスタイル を適用させ、画面の 右下に配置します。



これで完成です。

